
残りのピースはAnima l s（どうぶつたち）と共に

りんご

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

残りのピースはAnimalsどうぶつたちと共に

【Nコード】

N5874P

【作者名】

りんご

【あらすじ】

パズルが大好きな夏目は、5000ピースに挑む。

だが、最後の1ピースがなくなり、

不思議な鳥に導かれパズルの世界に入り込んでしまうー！？

私は、
大のジグソーパズル好き、ながの那賀野 なつめ夏目。

そして今回は、今までで一番大きな、5000ピースに挑戦中！
これが完成すると、パズル祝100個目になるのである。
だからどこかしら、いつもより燃えている。

「あと、deer&pandaシカパンダの部分で完成だっ！！」

今回の絵は〔Animals〕、動物大集合の油絵が印刷してあるパズルだ。

5000ピースのパズルは、他にも

〔Mount Everest〕、エベレスト山の写真が印刷して
いたり、

キャラクターものもあったが、

夏目は結構動物好きな方なので、
これを選んだのである。

夏目は、1ピースを1分単位で埋めていった・・

「この調子なら、あと30分で終わるわ。」

そう、つまり残り30ピースなのである。

だが、そう簡単に成し遂げることは出来なかった・・

それは、残り1ピースになった時の事。

「ふう、残り最後の1個!」

パズル置き（自作）に手をかざし、残りの1ピースを取って当てはめるが、
はまらない。　　というか、絵柄が違う。

そしてそれは、瞬く間に大きな鳥に変わった・・

「あなたの残りのピースは、1つですか？」

それとも2つですか？」

いわゆる、昔話系のイメージ。。

「いえ、1つです・・」

なぜか話す鳥にむかって、正直に答えた。

ん・・この場合、えーっと、1つ+2つもらえる!？」

「正直なあなたには、Animalsの世界、動物パズルの中の世界に

入ってもらいましょう。きっと残りのピースが見つかるはず・・」

え?は?どうなってんだ!？」

そう思っている間に、

鳥はサッと消え、

私は瞬く間に辺り一面動物ばっかのなんかよー分からん所とこに来了。

「なんじゃこりゃ?」

全くと動物パズルと同じ。

「どうしたんだんだあ？」

と共にパンダの顔がアップで・

「うあっ!？」

「だからなんやねんっつーゆーてんのっ」

モッサモサの毛で、つつ込みの手でパシンッと殴られたけど、

「モッサモサ気持ちいゝ」

になった。

「そんなん反応初めてやな。」

軽くこのパンダ（なぜにしゃべれるのかは不明。）と仲良くなった。

そしてこのパンダによると、

ここはパズルの世界（動物）で、夜にもならないらしい。

（おそらく現のパズルは、朝の風景だからだろう）

そして、どこかに隠されている残りのパズル1ピースを見つけると
帰れるらしい。

そして、多分体内時計が半年を告げたある日の事・

「パンパンっ今回はあの岸の上を探すねっ!」

あのパンダとはすっかり仲良くなり、

明るいまま寝て、起きてパンパン（パンダ）を起こし

パンパンを使ってパズルのピースを探す日々を繰り返していた。

「はいはい。じゃ、乗れ。」

「・・・そういやあ、パンパンの上乗った事なかったねー。」

「そういえばそうだな。」

「大丈夫!？」

「ん? ああ、骨が折れたりはしねえから。気遣いありが・・・」

「そうじゃなくて、私が落ちたりとか、安定度しっかりしてるとかさ。」

「・・・自分の事しか考えないのかよっ!」

「当たり前じゃん。自分の事が一番優先だよっ」

「そんな事言うなら乗せない。」

「ああ、もう分かった、乗るよ。」

夏目は、フサフサの毛に乗った。

と、そのとたん!

パンダの背から、光り輝く小さな一枚の・・・

ジグソーパズルが!!

「パンパン、あったよ。残りのパズルっ!」

でもそこにパンダ、それどころか動物さえいなかった。

「か、帰れた!？」

嬉悲しい心境の中、
手に握り締めていた残りのピースをそっとはめた。

「このピースは・・・！」

完成したパズルには、
動物達、パンダ、そしてパンダの上には、夏目がしっかりと描かれ
ていた

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5874p/>

残りのピースはAnima l s（どうぶつたち）と共に

2010年12月19日14時35分発行